

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.10

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
2	西田地方小学校	相生町地内	車道と歩道との境となる白線が部分的に消えていて危険	区画線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・車道と歩道の区分が分かりやすくなり、児童が安全に登下校できるようになった。
- ・自動車も白線があることで、歩行者の通行を意識できるようになっている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・なし

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.1

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
2	西田地方小学校	西田地方町一丁目1番	歩行者と車との距離が近い	側溝の蓋かけ	富山市

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・道路の幅が広くなり、安全に登下校できるようになった。
- ・自動車も歩行者を避けて通行しやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・なし

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No. 3

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
3	中央小学校	元町1丁目6番	停止線・横断歩道が消えかかっている。	横断歩道・停止線を引く。	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・ 停止線がはっきりしたことで、車が横断歩道にせり出して停止することが少なくなった。
- ・ 横断歩道がはっきりしたことで、手を挙げる、止まるという意識も高まってきた。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・ 通りから入ってくる車もいるので、巻き込みの危険がないように横断歩道の手前、歩道の上で待つように指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.15

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
6	五福小学校	富山市寺町4区 地内	市道から(一)西富山停留所線に出る際、塀、柵により南東側の見通しが悪い。	カーブミラーの設置	富山市

○対策の具体

対策前

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・カーブミラーの設置により、死角がなくなったことで、自動車や自転車との接触の可能性が低くなった。
- ・カーブミラーを見ることを習慣化することにより、より安全に登下校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.39_10

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
10	新庄小学校	富山市新庄町 (第2)29	交通量が多いが、信号待ちの場所が狭く危険である。	見守り活動 ガードレールの設置	学校・地域 富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・ガードレールの設置により、子どもたちは信号待ちをする場所の中で道路に身を乗り出すことなく、しっかり待つことができています。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・混み合っ信号待ちをする場所に入れなくなった場合は、白い線の内側に一列で待つことを継続して指導する。
 ・横断歩道を渡った後には、ガードレール等はないので、一列歩行で道路にはみ出さないように歩くことを継続して指導する。
 ・ガードレールの外側に、自転車に乗った中学生や大人の方が広がっているため、見守り活動の際に、声をかけていく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.15

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
11	新庄北小学校	新庄銀座3丁目	歩行者用信号機がない	歩行者用信号機の設置	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

該当箇所は、朝夕の交通量が多い国道41号線と商業施設や住宅地等を結ぶ生活道路との交差点である。これまで、歩行者、特に低学年の児童は道路横断時に車用信号を見上げるように確認する必要があり危険であったが、歩行者用信号の設置により、進行方向を見たままで信号を確認することができ安全性が高まった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

児童の登下校時は見守り隊の方々のご協力により、道路横断時の安全が確保されているが、放課後等にも多くの児童が横断する交通量の多いところでもあり、今後も信号での一時停止、左右確認等、交通安全について引き続き指導に努めていく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No. 16

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
12	藤ノ木小学校	市道開藤木線 藤木1248番地	転落防止用ガードレールがない。	防護柵の設置	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・過って落ちる心配がなくなって安心して歩くことができる。
- ・雪が積もっていても滑って落ちる心配が減った。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.25

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
15	浜黒崎小学校	日方江1362付近	道路ぎりぎりに民家が建っており、路肩の白線のみで歩道がない。	白線の塗り直し	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・ 車道との境がはっきりと分かり見やすくなった。車からもよく見えるため、注意喚起になる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・ 交通量が多いため白線のみでは危険である。歩道またはガードレール等の設置が望まれる。
- ・ 横断歩道の白線が薄くなっているため、塗り直しが必要である。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.47

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
17	豊田小学校	富山市豊田本町 2丁目地内	歩道横の側溝が深く、児童が落ちると危険な上、一人ではなかなか上がることができない。	転落防止柵の設置	富山県

○対策の具体

対策前

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・転落防止柵が設置されたことで、児童は安全に登下校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・交通量が多い道路の歩道を登下校しているので、今後も安全に気を付けながら歩くことを指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28(29)30年度抽出分

No.21

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
17	豊田小学校	富山市犬島4丁目地内	S字カーブが連続しており、見通しの悪い地形である。	路面表示の引き直し	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・道路表示が色分けされて引いてあることで、車道と路側帯が分かりやすい。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・道路標示が経年により薄くなる前に、引き直してほしい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29(30)年度抽出分

No.26

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
17	豊田小学校	富山市米田地内	横断歩道が移設されたが、転落防止の柵がなく、危険である。	仮設防護柵の設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・信号付近はたくさんの児童で混雑して、歩道から転落することが心配されたが、簡易防護柵の設置により安全が確保された。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・今年中に陸橋が完成すると更に安全に登下校できると思われる。陸橋の早期完成が望まれる。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.29

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
18	広田小学校	富山市新屋地内市道新屋5号線	一部区間で車道と歩道の分けがなく危険。	歩道の整備	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・白線・緑石・ガードのおかげで、歩道・車道・家の敷地の区別が分かりやすくなり、安全に登下校できるようになった。
- ・歩道が舗装されて、安全に歩きやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・児童には、「歩道を並んで安全に歩く。車道に出ない。」という指導を継続していく。
また、飯野・新屋交差点において、飯野地下横断歩道へ行き来する場合は、歩行者信号がないので、8号線の車用信号と車をよく見て渡るように指導を継続する。
- ・飯野・新屋交差点において、歩行者信号を設置してほしい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.23

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
19	神明小学校	富山市久郷地内	歩道の白線が消えており、止まれの白線もないため、スピードを出した車が子供たちの横を走り抜けることがある。	区画線の引き直し	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・県道側に新しい白線が引かれ、車道と歩道とが分かりやすく分けられている。子供たちは車道にはみ出すことなく歩いている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・県道から繋がる市道の方にも白線を引いてほしいと地域交通安全活動推進委員(羽来楽)の方からの要望あり。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.63

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
21	堀川南小学校	下堀31-60付近	横断するのに見通しが悪い	カーブミラーの設置	富山市

○対策の具体

対策前	対策後
	

○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

路地から進入する車からは両方向の道路の状況が確認できるよう、カーブミラーが設置されている。放課後等に下堀公園を利用するなど道路に出ようとした際には、カーブミラーで車両を確認することができる。設置された場所を通学路として利用する児童数はそれほど多くないが、細い路地が多い地域のため、カーブミラーは安全上の効果を高めている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.31

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
23	山室小学校	富山市高屋敷北 交差点付近	白線が消えていて危険	区画線の引き直し	富山市

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・車道と歩道の境目がはっきりし、児童が安全に登下校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・歩道を一列になって安全に登下校するように、指導を継続する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.33

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
23	山室小学校	富山市山室10-2	用水があり、柵がない	防護柵の設置	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・防護柵が設置されたことで、児童の転落の危険性が低くなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・用水を覗き込むような行為をしないなど、今後も児童に転落防止を指導する。

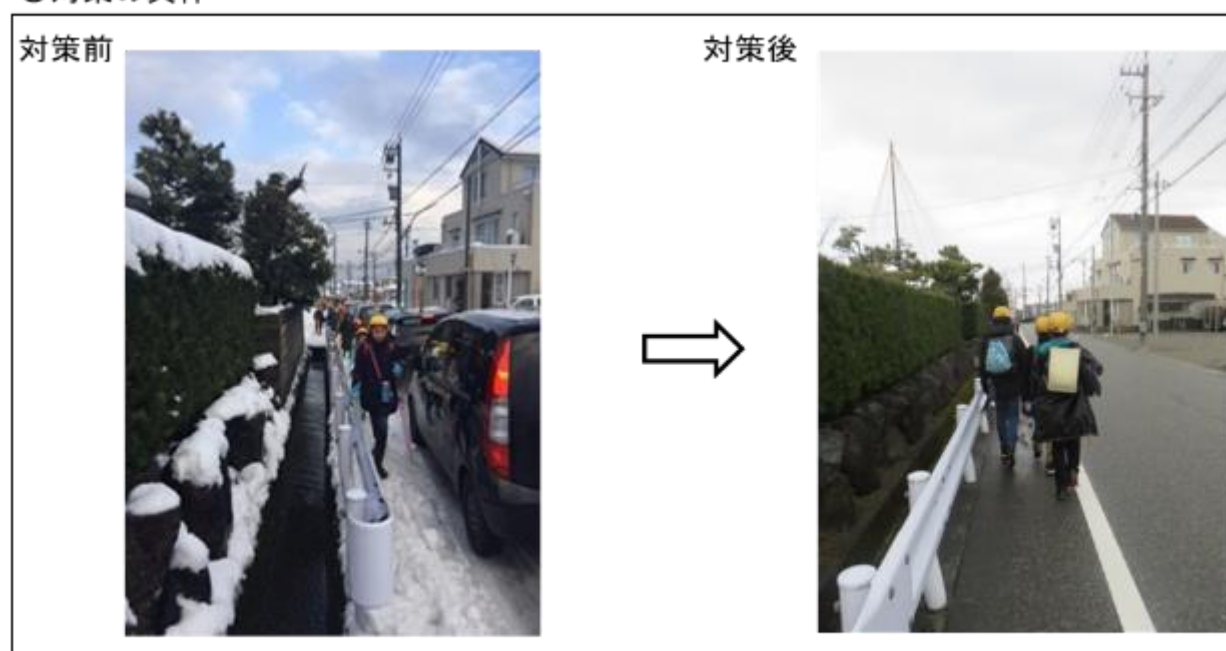
「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No. 71

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
24	山室中部 小学校	市道松ヶ丘中央線	車道の幅が狭く、子供とすれ違う車との距離が近い。	区画線の設置	富山市

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・路側帯が整備されたことで、歩くスペースがしっかりと確保されているため、以前より安心して登下校できている様子であった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・路側帯で歩くスペースが確保されているとはいえ、車道の一部である。子どもたちには、広がりすぎないで歩くように継続して指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.80

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
31	四方小学校	市道四方新四方 北窪線 富山市四方西岩 瀬地内	車の交通量が多く危ない。幅員が狭いため危険。	側溝蓋掛け	富山市

○対策の具体

対策前

- ・道幅が狭いため、車の行き違いが、かなり難しい。
- ・路上駐車する車がある場合、通行が遮られてしまう。
- ・幅員に蓋をすることが安全確保につながる。

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・側溝の分の幅員が広がったことにより、以前に比べて車の行き違いのストレスが軽減された。
- ・車道を歩く子どもの安全が多少確保された。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・特になし

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.46

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
31	四方小学校	市道四方9号線 富山市四方江代 町地内	交通量が多いのに、L字 型クランクで見通しが悪 い。	カーブミラーの設置	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・カーブミラーの設置により、子どもの通行する様子が、通行する車から見やすくなり、安全に配慮した運転をする車が増えた。
 ・カーブミラーがあることで、学校から下校する際に、子どもが車の通行を確認することができ、安全に通行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・特になし

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.47

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
33	草島小学校	市道草島金山新線 富山市草島	白線が消えていて危険	区画線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・しっかりと白線が引かれており、子どもたちも安心して登下校ができています。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.88

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
35	呉羽小学校	富山市呉羽町地内	歩道と車道の区別がない。	溝の整備。白線を引く。	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・子どもが溝に落ちる心配がなくなってよかった。白線もあり、通行する子どもも安全に通ることができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.57

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
37	寒江小学校	富山市中沖781	白線が消えていて危険	区画線の引き直し (R元. 12月現在完了)	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・子どもが白線を意識して1列に並んで登下校している様子がみられた。
- ・自動車を運転して通過する際も、白線がはっきり目視できるので、歩行者の安全が確保されると思われる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・白線から車道側に出ないように気をつけて登下校するよう重ねて指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.39

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
39	古沢小学校	市道花木古沢線	歩道と車道の境が不明瞭で危険。	区画線の引きなおし。	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから
・歩道を安全に歩く子どもの姿が見られる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28(29)30年度抽出分

No. 40

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
39	古沢小学校	市道花木古沢線	歩道と車道の境が不明瞭で危険。	区画線の引きなおし。	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

- ◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから
・歩道を安全に歩く子どもの姿が見られる。

- ◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.68

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
40	池多小学校	富山市西押川	横断歩道や停止マークが消えかかっている	横断歩道や停止マークのかき直し	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・子どもが停止マークの位置で、しっかりと左右の確認をして渡っている。
- ・横断歩道の白線や停止線もはっきりと運転者から見えるようになり、子どもが横断中は、しっかりと止まっている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・何年かに一度、白線や停止マークのかき直しをお願いしたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.71

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
40	池多小学校	富山市北押川	歩行者用の白線が消えている	白線の引き直し	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・道路の舗装がされ直し、歩行者用の白線も引き直されたので、子どもは、白線をしっかり意識して登校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・何年かに一度、歩行者用の白線の引き直しをお願いしたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.105

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
41	水橋中部小学校	水橋館町交差点 上市方面	車道と歩道の分けがなく 危険	区画線の設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・白線が引かれたため、車道と歩道の区別が明らかになり、以前と比べて安全に歩行できるようになっ

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・歩道が狭いため、白線からはみ出て歩行する子どもがいる。車道と歩道の区別がさらに分かりやすくなるとよい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.44

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
41	水橋中部小学校	水橋館町交差点 上市方面	車の交通量が多く、白線のみでは危険。	カラー舗装(路肩)	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・白線に加え緑色の舗装をされたため、車道と歩道の区別がさらに明確になり、より安全に歩行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・今後の指導として、緑色の舗装部分の中を安全に歩くこと、常に周りに気を配りながら歩くことについて引き続き声かけを行っていく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.77

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
42	水橋西部小学校	市道水橋大正町5号線	側溝にガードレールなどがなく、転落の危険がある。	防護柵の設置	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・防護柵が設置されたことにより、転落の心配がなくなった。子どもたちは安全に登校している。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・写真にて報告した箇所については、防護柵が設置されたが、上流の側溝は依然として防護柵がなく危険である。転落防止のため、対策をお願いしたい。



「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No. 111

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
44	三郷小学校	富山市水橋 金尾新地内	通学路沿いに用水路があり 転落の危険がある	転落防止柵の設置 (R元.12月現在完了)	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・安全対策がされたことで、子どもたちは安心して登下校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.113

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
45	上条小学校	富山市水橋石割地内	歩道が整備されておらず、狭い路肩を歩いて通学している。	歩道の整備 (R2.1月整備完了)	富山県

○対策の具体

対策前

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・ 車道と歩道の境界線として縁石が整備されたことで、以前よりも安心して歩行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・ 自動車が歩道の間隙を通過していくことがあるので、特に雨や雪の日に傘を差して歩く際には、縁石をはみ出して傘を差さないように指導していく必要がある。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.128

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
47	大久保小学校	下大久保(3区)	水路に蓋がなく危険。	防護柵の設置	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・ガードレールがしっかりついたため、用水への意識も高まり、安全に気をつけて登下校が可能となった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・児童には、今後もガードレールに体を近づき過ぎないように声をかける。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.129

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
47	大久保小学校	下大久保字十番割地内	歩道面に凹凸が多く、砂利の部分もあり、雨が降ると深い水たまりができる。	舗装修繕	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・平らな箇所が多くなり、以前のように大きな水たまりができることはなくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・安全に気をつけて登下校するように指導を続ける。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28(29)30年度抽出分

No.61

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
52	小見小学校	富山市亀谷地内	白線が消えていて危険	白線の引き直し	富山市

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・工事車両の通行量が多いので、歩行帯がはっきりと示されたことで少し安全性が高まったのではないか、という地域の声があった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・安全な歩行のために指導を継続すること、歩行の際には見守り体制を強化するなどの方策が求めら

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.86

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
54	杉原小学校	富山市八尾町杉田と大杉の境	車道と歩道の境界線が消えていた	白線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・歩行者は安心して歩けるようになった。また、安全確認をして横断しようとする意識が高まった。
- ・車の運転手も、歩行者の安全に対する意識が高まった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・一人一人が自分の命は自分で守るための、安全に対する指導を継続する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No. 149

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
55	保内小学校	市道鏡町水谷線 八尾町福島(元 村)付近	側溝の壁が広がり、蓋が 落ちそうな状況となってお り危険。	側溝の修繕	富山市

○対策の具体

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・工事が終了しており、現在はバリケードが置かれている状態である。
今後、バリケードがとられ、広く使えることを願う。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.150

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
55	保内小学校	富山市八尾町館本郷地内 一般国道472号	車道と歩道の分けがなく危険。	車道と分かれている歩道の設置が必要	富山県

○対策の具体

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・白線が引かれており、車道と歩道は明確に分かれている。しかし、毎日ここを通る子どもからは、「車のスピードが感じられて怖い」という意見が寄せられている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・今後、車道と歩道がブロック等で分かれている歩道の設置が望まれる。子どもたちには、歩行の際、十分に気をつけるよう指導し、見守り隊の方に子どもの見守りを願う。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.90

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
55	保内小学校	富山市八尾町高善寺162 一般国道472号 学校前	必要な場所に横断歩道がない 車道と歩道の分けがなく 危険	交通安全活動・見守り活動 区画線の引き直し	富山県

○対策の具体

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・車道と歩道に白線が引かれて、区別が明確になった。また、横断歩道も設置されており、子どもたちは安全に渡っている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・車道と歩道の間に縁石等を設け、子供たちがより安全に歩けることを願う。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.154

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
58	鶯坂小学校	富山市婦中町羽根地内	側溝が開いており、児童が誤って落ちると危険	側溝蓋かけ	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・側溝に落ちる心配なく、安心して通学できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・白線内を落ち着いて歩行するよう機会あるごとに指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.98

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
59	朝日小学校	市道友坂小学校線	車道と歩道の分けがなく危険	区画線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・登下校の際の目印ができ、より安全に登校することができるようになった。
- ・白線が歩く目印になるので、きれいな一列になって歩いている。
- ・子どもが車道にはみ出さなくなっただけで、安心して通ることができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・白線をより意識して歩くとともに、白線に頼りすぎず、目と耳をしっかりと使って歩くように指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.100

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
60	古里小学校	富山市婦中町長沢2604付近	歩道の白線が消えかけていて危険	区間線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・路側帯の白線が明確になったため、子どもが安全に歩行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・特になし。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.105

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
60	古里小学校	富山市婦中町小長沢196付近	歩道の白線が消えかけていて危険	区間線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・路側帯の白線が明確になったため、子どもが安全に歩行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・特になし。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・**29**30年度抽出分

No. 82

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
64	山田小学校	山田小島	停止線が消えかかっている。	停止線の白線を引き直す。	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・停止線の白線が明確になったことで、車両がしっかり停止するようになり、子どもが安全に道路を横断できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・車両が通行するところと歩行者が歩くところを意識できるように、路側帯の白線を明確にしてほしい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.115

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
64	山田小学校	山田湯	児童が道路を横断するが、横断歩道がない、停止線が消えている。	停止線を引き直し、横断歩道を引く。	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・停止線の白線が明確になったことで、車両がしっかり停止するようになり、子どもが安全に道路を横断できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・市道を横断する子どもがおり、安全に横断するためにも、横断歩道を引いていただけるとありがたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No. 116

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
64	山田小学校	山田小島	停止線が消えかかっている。	停止線を引き直す。	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・停止線の白線が明確になったことで、車両がしっかり停止するようになり、子どもが安全に道路を横断できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・特になし

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No.118

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
64	山田小学校	山田中村	歩行者と車の距離が近い。白線が消えている。	路側帯の白線を引き直す。	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・路側帯の白線が明確になったことで、歩行者が歩くところと車両が通行するところを意識して、安全に気をつけて歩行するようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・この道路はコミュニティバスも通ることから、もう少し道幅が広がると、子どもが安全に通行できる。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

平成28・29・30年度抽出分

No121

No	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
65	神通碧小学校	富山市楡原4022付近	白線が消えていて危険	区画線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・白線がくっきりして、歩道と車道の区別がしやすく、安心して歩けるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・白線の内側をきちんと歩くようにこれからも指導していく。
- ・白線が見えにくいところがあるので、引き続き要望していく。